



MMWIN[®]みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 102

MMWIN重症心身障害児連携

MMWINのネットワークを活用し、重症心身障害児（者）の在宅介護記録の一元管理、および支援者間の情報共有・コンサルテーションに役立てようという取り組みが始まりました。

当協議会では、既に大きなネットワークとして確立されております眼科連携、透析連携に続くよう「重心連携」と称して、宮城県下の医療機関を受診中の医療的ケア児とご家族が安心できるシームレスな情報連携体制の構築を目指しております。

本連携は、仙台赤十字病院小児外科部長の伊勢一哉先生の計画をMMWIN上で実現するということから検討が始まりました。医療のDX化が声高に叫ばれる今日ですが、障害児の支援情報が手書きのノートや連絡票といったアナログな方法での共有がなされていることに伊勢先生は頭を悩ませていらっしゃいました。最初にお声がけいただいたのは、コロナにより医療機関の各種制限が真只中であったことから、なかなか検討が進められずにおりました。

しかし、宮城県の重心連携の重要な医療機関である仙台エコー医療療育センター様が新たにご参画され、さらに仙台西多賀病院様のご支援を受け、この度スモールスタートでシステムの運用検証が開始されました。

まず初めに行った検証では、模擬患者を利用し、MMWIN上で検査結果、処方や画像情報を参照、その結果をコミュニケーション機能（左記）で通知し、関係者間で共有するといった内容です。

移行期にある患者に対応できる移行期医療の情報共有や、患者家族が一時的に看護できない場合の短期入院時には、過去の病歴や通院歴などを入院施設に共有することが可能となります。

将来展望として、ADL情報等を包括したテンプレート（別名：GoBagリスト）を作り上げることに加え、同ネットワークに賛同される施設を拡大していく予定です。

コミュニケーション機能

東北 一郎
すべて

東北次郎(テスト病院A) HOME 検索 MENU

2018年04月19日(木)

開封(Q) 14:51
お疲れ様です。

開封(Q) 14:51
経過説明をいたします。

開封(Q) 14:51
バイタルに問題はありません。

開封(Q) 14:52
承認いたしました。

通知: 件名
定型文 本文
添付

送信

重心連携は脳卒中地域連携パスと同様、宮城県循環器病対策推進計画に沿った地域連携の取り組みとなりますので、宮城県とも適宜連携・情報共有を行い、ネットワークの展開を進めてまいります。

お問合せ先:

一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

Miyagi Medical and Welfare Information Network (MMWIN)

【住所】仙台市青葉区一番町1-15-19 【WEB】<http://www.mmwin.or.jp>

【TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。

